

6 バレーボール競技

- 1 期 日 令和7年5月30日（金） 開始式及び代表者会議 10時00分～
場所：山形市総合スポーツセンター「大会議室」
住所：山形市落合町1番地 TEL023-625-2288
競技開始 12時30分
5月31日（土） 競技開始 9時30分
6月1日（日） 競技開始 9時30分
- 2 会 場 山形市総合スポーツセンター、山形中央高校体育館、山形工業高校体育館
- 3 競技規則
 - （1） 令和7年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 - （2） 全試合3セットマッチとし、ネット高は男子2m43cm、女子2m24cmとする。
 - （3） 大会使用球は（公財）日本バレーボール協会公認の人工皮革カラーボール検定5号球とする。
（男子 モルテン V5M5000／女子 ミカサ V300W）
- 4 競技方法
 - （1） トーナメント戦方式とする。
 - （2） 女子のみ3位同士による東北高等学校バレーボール選手権大会代表決定戦を行う。
- 5 参加資格
 - （1） 基本要項に準ずる。
 - （2） 令和7年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子または女子として有効に登録されている選手で構成されているチームであること。
 - （3） 登録全チーム参加とする。
- 6 参加制限
 - （1） チームは、監督・コーチ・マネージャーが各1名、選手18名以内とし、試合毎に選手14名以内の構成メンバーをエントリーする。
 - （2） 監督・コーチは当該校の教職員または外部指導者とし、マネージャーは生徒または当該校の教職員とする。
 - ア 外部指導者が監督及びコーチを務める場合は校長の認める指導者とし、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
 - イ 監督・コーチの両名、もしくは監督が外部指導者の場合は引率教員（校長が認める当該校の教職員）を必ずつけること。※ベンチ入りする必要はない。
 - （3） 参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手・引率教員の変更は、公印のある所定の用紙を代表者会議の際に届け出なければならない。選手の変更があっても番号の変更は認めない。（注意：番号のみの変更は認めない）
 - （4） 引率教員は、監督、コーチまたはマネージャーを兼任することができる。
※例えば、引率教員とコーチ兼任の場合の総括表への記載は、コーチ0、引率1などの実人数とする。
 - （5） 参加料は、監督・引率教員・選手とする。（コーチ、マネージャーは除く）
※例えば、引率教員とコーチ兼任の場合、引率教員としての参加料を支払うこと。

7 参加申込

- (1) 基本要項に準ずる。ただし、メールによる専門部への参加申込は、5月13日(火)15時までに下記申込先に送付すること。
 - ①申込書類 (ア) 参加申込書(専)(Excel ファイル)
(イ) JVA-MRS「チーム加入選手一覧」(PDF ファイル)
 - ②申込先 惺山高等学校 富澤 利博 宛
E-mail : tomisawa@seizan.ed.jp
- (2) 公印のある参加申込書(専)は、代表者会議の際に大会本部に提出すること。

8 表彰及び上位大会出場選考

- (1) 第3位まで表彰する。
表彰は、試合終了後直ちにコート上で行い、閉会式・表彰式は実施しない。
- (2) 上位大会出場選考
 - ア 優勝したチームは、全国高等学校総合体育大会への出場権を得る。
男子：島根県松江市 [7/28～8/1]
女子：岡山県岡山市 [8/5～9]
 - イ 令和7年度は、男子は優勝・準優勝の2チームが、女子は優勝・準優勝及び3位同士による代表決定戦の勝者の3チームが、東北高等学校バレーボール選手権大会への出場権を得る。
会場：青森県青森市(新青森県総合運動公園マエダアリーナ) [6/20～22]
- (3) 準々決勝進出チームは、全日本バレーボール高等学校選手権大会山形県代表決定戦への出場権を得る。

9 組合せ抽選会

期日：令和7年5月15日(木)

会場：山形県立山形中央高等学校 会議室

※県高体連バレーボール専門部委員長、同 副委員長、同 競技委員長、同 審判委員長、同 競技委員、開催地区関係者の責任において行う。

10 連絡事項

- (1) 本大会の競技1日目については、チーム随行情認審判員に競技審判をお願いする。参加申込書に随行審判員名を必ず記入すること。空欄の場合には、正式な参加申込とは認めない。
(随行審判員の旅費については、各チームの負担とする)
- (2) 宿泊が必要な場合は、各チームで手配すること。